

愛犬を“家族だなぁ～”と感じるのはどんな時ですか？

男性は、「“お帰り～”と愛犬が玄関で待っていたとき」60.5%

■ 女性は「自分の心が沈んだ時、そばにいてくれたとき」が最多 58.9%

■ 愛犬との暮らしで学んだことは「犬にも、それぞれに性格・個性があること」87.6%

アニコム損害保険株式会社（代表取締役社長：小森伸昭）では、契約者を対象にインターネット上で、愛犬との生活に関する意識調査を行いました。

■家族だと感じるのは「玄関で待っていてくれたとき」

愛犬を家族だと感じるのはどんな時かを聞いたところ、男性では「玄関で待っていてくれたとき」が60.5%と最も多く、「愛犬の気持ちを自分が理解できたと感じたとき（45.8%）」「自分の気持ちを愛犬がわかってくれたと感じたとき（40.8%）」と続きました。

女性で最も多かったのは「自分の心が沈んだ時、そばにいてくれたとき（58.9%）」で、「玄関で待っていてくれたとき（56.0%）」「愛犬の気持ちを自分が理解できたと感じたとき（55.8%）」と続く結果となりました。男性にとって、玄関で迎えてくれる愛犬は、家族として欠かせない存在のようです。一方、女性にとっては、そばにいて癒してくれる存在となっていることが伺えます。



その他として、「一緒に遊んだり、出かけたりしているとき（1.0%）」「寝顔を見ているとき」「トリミングなどに預けて寂しいと感じるとき」などのコメントも見られ、日常のふとした瞬間に「家族」と感じている飼い主が多いことがわかります。

また、「いつも、どんな時も家族だと思っている（2.9%）」「迎えた時から家族だと思っている」というコメントも見られ、「家族」として暮らすことが当たり前になっている家庭も多いようです。

	家族だと感じる時(複数回答)	人数(人)	割合(%)
男性	「お帰り」と玄関で待っていてくれたとき	789	60.5
	愛犬の気持ちを自分が理解できたと感じたとき	598	45.8
	自分の気持ちを愛犬がわかってくれたと感じたとき	533	40.8
	自分の心が沈んだ時、そばにいてくれたとき	515	39.5
	抱っこしたとき	488	37.4
	愛犬が病気にかかったとき	390	29.9
	愛犬に面倒をかけられたとき	201	15.4
	その他	74	5.7

	家族だと感じる時(複数回答)	人数(人)	割合(%)
女性	自分の心が沈んだ時、そばにいてくれたとき	1,580	58.9
	「お帰り」と玄関で待っていてくれたとき	1,503	56.0
	愛犬の気持ちを自分が理解できたと感じたとき	1,496	55.8
	自分の気持ちを愛犬がわかってくれたと感じたとき	1,310	48.8
	抱っこしたとき	1,093	40.7
	愛犬が病気にかかったとき	1,072	40.0
	愛犬に面倒をかけられたとき	476	17.7
	その他	350	13.0

■愛犬との暮らしで学んだのは「それぞれに性格・個性があること」

愛犬と暮らして学んだこと、気づいたことでは、男女ともに、1位が「それぞれに性格・個性があること」、2位「愛犬が癒してくれること」、3位「甘えたり、怒ったりの感情があること」という結果でした。男女別にみると、「愛犬が癒してくれること」の割合が、女性は75.0%に対し、男性は62.6%と差が見られ、特に女性が愛犬に癒しを感じていることがわかります。

その他では、「命の尊さ、大切さ」「犬も人間も同じ生き物だということ」を挙げる方が多く見られました。「自分の未熟な部分に気づくことができる」「飼い主も一緒に成長できる」という自己成長に繋がったというコメントや、「散歩する道路や海にゴミが多い」など社会的な問題に気づくケースも見られました。また、「地域の人達との交流が広がった」「家族に会話、笑顔が増えた」というコメントに見られるように、愛犬が人間関係を繋ぐ存在となっていることもわかりました。

愛犬との暮らしが、それぞれの飼い主の生活を豊かにしてくれていることが伝わってきます。

	愛犬と暮らして学んだこと、感じたこと(複数回答)	人数(人)	割合(%)
男性	それぞれに性格・個性があること	1,054	80.8
	愛犬が癒してくれること	817	62.6
	甘えたり、怒ったりの感情があること	786	60.2
	好き、嫌いがあること	719	55.1
	得手・不得手があること	512	39.2
	愛犬が気遣ってくれること	483	37.0
	反抗期があること	270	20.7
	その他	38	2.9
女性	愛犬と暮らして学んだこと、感じたこと(複数回答)		
	それぞれに性格・個性があること	2,349	87.6
	愛犬が癒してくれること	2,012	75.0
	甘えたり、怒ったりの感情があること	1,725	64.3
	好き、嫌いがあること	1,669	62.2
	得手・不得手があること	1,342	50.0
	愛犬が気遣ってくれること	1,280	47.7
	反抗期があること	792	29.5
その他	193	7.2	

【調査方法】アニコム損保のペット保険「どうぶつ健保」契約者に対し、インターネット上でアンケートを実施

【実施期間】2010年11月12日～11月15日 (有効回答数3,988 男性1,305、女性2,683)